

議会のあり方調査特別委員会 政策等検討分科会 記録

開 会 年 月 日	令和 7 年 2 月 10 日
開 会 時 刻	午後 0 時 59 分
閉 会 時 刻	午後 1 時 42 分
出 席 委 員 名	◎辻 孝記 ○大西要一 中村 功 鈴木豊司
	西山則夫 宿 典泰
	(浜口議長欠席)
欠 席 委 員 名	楠木宏彦
署 名 者	—
担 当 書 記	奥野進司
協 議 案 件	1 予算特別委員会分科会・決算特別委員会分科会での賛否確認について
	2 決算特別委員会の委員構成（監査委員の取扱い）について
説 明 員	奥野議事係長、森田書記

会議の概要

辻会長が開会を宣告。その後、直ちに会議に入り、「予算特別委員会分科会・決算特別委員会分科会での賛否確認について」を議題とし、協議を行った。

次に、鈴木議員から「決算特別委員会の委員構成（監査委員の取扱い）について」、委員会に付託される議案に係る会計年度において監査委員であった議員について、決算特別委員会委員にするよう検討することの提案があり、協議を行い、18日の議会運営委員会後に会議を開き協議することを確認し、分科会を閉会した。

なお、詳細は以下のとおり。

協議の内容

1 予算特別委員会分科会・決算特別委員会分科会での賛否確認について

奥野議事係長から、令和5年9月の決算特別委員会・各分科会では、休憩中に賛否の確認を行い、分科会報告には休憩中に確認をした賛否の状況を報告したこと、令和6年3月の予算特別委員会・分科会審査では、産業建設分科会、教育民生分科会においては、分科会の審査中に議案の賛否を確認したこと、令和6年9月の決算特別委員会・分科会審査においては、すべての分科会において、分科会審査中に議案の賛否を確認したこと、また、この運用について一部の議員から疑問の声があったことにより、政策等検討分科会において協議いただきたい旨の説明があった。その後、意見を求めたところ、下記意見があり、分科会の中で賛否確認を行うこと、それを踏まえて分科会長報告をすることを予算・決算特別委員会の全体会で委員長から説明することを確認した。

【発言】

- ・鈴木委員…… 令和6年9月の総務政策分科会での審査について、休憩を取って賛否確認をしている。分科会内での賛否確認の是非については、分科会の中で賛否確認を行い、その内容を分科会報告として報告する形でよい。また、反対の理由も聞いてもよいと考える。
- ・西山委員…… 3分科会でそろえた形で行うべき。また、反対する理由は聞きたい。分科会の報告で反対があった旨の報告だけではいかなものかと考える。
- ・中村委員…… 3分科会でそろえた形で行うべき。また、分科会内での賛否確認の是非については、鈴木委員と同意見。
- ・宿 委員…… 分科会の中で質疑等をするため、それに対し不満、問題があるなら、賛否を確認するのは当たり前の話である。反対する理由も述べてもらったらよい。
- ・大西副会長… 3分科会でそろえた形で行うべき。
- ・辻 会長…… 賛否確認をするのはよいが、反対する理由を述べるのは全体会の討論の場ですべきである。

2 決算特別委員会の委員構成（監査委員の取扱い）について

鈴木議員から、決算特別委員会の委員から、議長、監査委員である議員、委員会に付託される会計年度において監査委員であった議員を除くこととしている委員構成について、監査委員については、委員会に付託される会計年度において監査委員であった議員については決算特別委員会委員に含めてはどうかとの提案があり、協議の後、2月18日、議会運営委員会閉会後に分科会を開き、協議することを確認し、分科会を閉会した。

上記署名する。

令和7年2月10日

会 長